

市内定住促進と市内経済の活性化へ向けて

市では、市内経済の活性化と市内への定住を促進するための雇用対策を最重要施策として事業を推進しています。

市内企業や市内に立地を予定している企業を対象とした支援や新たに起業しようとする方への支援。各企業の要望に対応した施策も検討しています。また、経済対策として、中小企業や建設業者向けの公共事業や商店街活性化に向けた事業なども市単独事業として実施しました。これからも皆様のご協力をお願いするとともに、積極的な制度のご活用をお願いします。なお、支援や制度について詳しくは、商工観光課 商工係（内線 211・212）までお問い合わせください。

地域資源活用型起業支援事業補助金

あなたの起業を応援します

市では、地域資源を活用して市内で起業・創業を計画する皆さんへ「地域資源活用型起業支援事業補助金」による支援を行っています。

【対象者】

市内で新たな事業を予定している法人
または個人で、市税等に滞納がない者

【対象事業】

市内で新たに地域資源（地域で特産として相当程度認識されている農林水産物、鉱工業品、観光資源等）を活用して店舗開設（起業・業種拡大）を行うことで、地域経済への貢献、雇用創出、地域振興が見込まれる事業。

【対象経費】

事業に必要な設備の取得、設置、改修および建物の取得、改修に要する経費（土地の取得費およびそれに伴う移転補償に要する経費を除く。）

【補助割合】

①市内に法人登記のある法人、
市内に住民票のある個人事業者
対象経費の2分の1の額（上限 200 万円）

②市外に法人登記のある法人、
市外に住民票のある個人事業者
対象経費の3分の1の額（上限 200 万円）

【対象区域】 飯山市全域

【注意事項】 事業着工後や開業後の申請は対象となりません。



飯山市工業団地成約報酬制度

皆さんの情報を教えてください

市では、企業立地を促進するため、工業団地の分譲を希望する企業の情報をお寄せ頂いた方に報酬をお支払する、「分譲成約報酬制度」を設けております。

【対象となる産業団地】

現在分譲中の飯山市工業団地

【情報提供をすることができる方】

- ①宅地建物取引業を営む者
- ② 法人
- ③企業立地推進員として認定した者

【報酬額】

宅地建物取引業を営む者、法人および企業立地推進員は分譲価額の1%。その他の者は20万円

【情報の提供方法】

「立地希望企業に関する情報提供書」を提出し、認められる場合は、受領書を交付します。

なお、以下の場合は受領書を交付しません。

- ①既に市が立地希望情報を取得しているとき
- ②既に産業団地に立地している企業が同一産業団地内の他区画の分譲を受けようとするとき
- ③立地希望企業当事者、立地希望企業当事者と連結完全支配関係がある法人が情報提供するとき

【その他】

- ①市は、立地希望企業に対し、情報を入手した旨を説明し、情報提供者を明らかにして交渉を行います。
- ②2年以内に立地が決定しない場合、報酬は支払われません。



市役所正面玄関の「飯山ものづくり紹介」に展示中のマウスコンピューターの製品

飯山から世界へ
躍進する市内企業

木島工場団地内のマウスコンピューター飯山工場（本社、東京都 小松永門社長）は、昭和48年に操業した飯山電気技術を引き継ぎ、平成20年より自然豊かな飯山の地で環境に配慮した製品を生産しています。

同工場ではこれまで、好みに応じて最新の部品を組み合わせた「個人向けパソコン」を中心に生産していましたが、今年2月には「法人向けブランド」を新たに立ち上げ、生産を始めました。これにより生産能力は工場操業時から25%増加。製品管理充実により初期不良などを低減するとともに、国内製造によるサポート体制充実などの安心を提供し販売を増やしています。

飯山の地での「モノづくり」は、地域の雇用の場の確保に通じることから、市も側面から支援していきます。

市内企業への支援強化



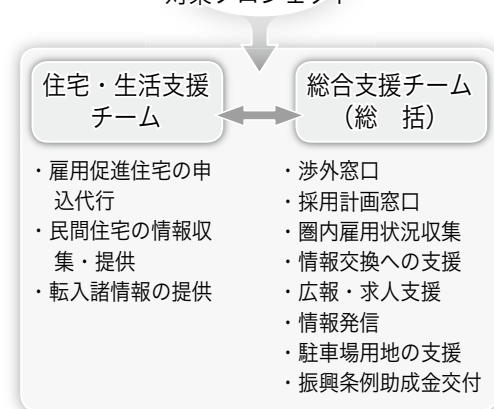
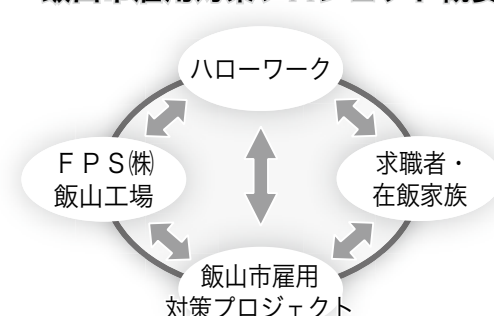
製造ライン増設により、本年12月までに85名の人員を増員予定の富士電機パワーセミコンダクタ株飯山工場。写真は、同社製造ラインの視察を行う足立市長と月岡副市長。（7月25日）

世界的な経済不安や東日本大震災を背景として、日本経済は依然として先行き不透明感が払拭しきれません。市内の工場等も、円高による経営の圧迫等が雇用や収益にも大きな影響を与えています。

そんななか、飯山市木島工業団地にある富士電機パワーセミコンダクタ株（以下F.P.S.株）飯山工場が、新エネルギー分野で多くの需要が見込まれる製品（パワー半導体）の生産ライン増設に伴い、本年12月までに新規雇用25名を含む合計85名の人員増を発表しました。

同社からの訪問を受けた足立市長は、「大変ありがたいことで感謝します。市としても全面的な支援をしたい」と述べ、早速「飯山市雇用対策プロジェクトチーム」を発足させ、人員増によって不足す

飯山市雇用対策プロジェクト概要



る駐車場の整備（9月定例議会に用地取得および整備費2347万円増額補正）や、住環境の紹介、雇用対策などの支援を行ってきました。

F.P.S.株飯山工場では、3つの製造ラインの整備に合わせて、順次人員採用を行っており、毎年の定期採用も行う予定とのことです。

平成23年度の市民満足度調査では、「産業基盤整備と企業誘致」が「農林業の振興」などと並び、重点的に改善を要する項目として挙げられており、人口の減少に歯止めをかけるためにも、働く場の確保と産業基盤の整備が最も重要な施策の一つであります。

市では、新幹線飯山駅開業を好材料として、企業からの要望に迅速に対応するなど、これからも市内産業の強化に向け支援を行う考えです。

F.P.S.株飯山工場85名の社員増に雇用対策プロジェクトチーム発足

もくじ

市内企業への支援強化	2
飯山まちづくりデザイン提案	3
市職員初級（一）（用務技師）障がい者対象を募集	4
いいやまフェスタ「寺町花街道」	5
保険証（国民健康保険）が10月から更新	6
特別児童扶養手当について	7
歩こさいいいやまTERRAめぐり	8
輝く地域づくり支援金 交付団体決定	9
平和への誓い新たに「広島平和学習報告」	10
	11
	12
	13